

安全データシート

1 製品情報

＊商品の身分証明

- ・商品名： アクアピル ORIGIN
- ・商品コード： 10600100000006

＊推奨用途及び制限

- ・推奨用途：水浄化
- ・使用制限：製造者/供給者に尋ねてください。

＊安全データシート供給者詳細

- ・製造者/供給者
蔵王産業株式会社
135-0001
東京都江東区毛利 1-19-5

問合せ先：蔵王産業（株）商事営業本部第2課
(03) 5701-7272

2 有害性情報

＊物質または混合物の区分

眼刺激 H315 眼の刺激症状の原因となる
眼損傷 H318 重大な眼の損傷の原因となる

＊ラベル構成

GHS ラベル構成
本製品は GHS により区分されます。

＊有害図像



GHS05

＊シグナルワード：危険

＊有害性に関して

- ・H315 眼の刺激症状の原因となる
- ・H318 重大な眼の損傷の原因となる

＊事前注意喚起事項

- ・P264 取り扱い後は、よく洗うこと

- P280 保護手袋及び眼の保護具を着用すること
- P305+P351+P338
眼に入った時は、数分間、清水で注意深く漱ぎ洗いをする、また、コンタクトレンズ使用の場合は外し、濯ぎ洗いを続けること。
- P310 医師の診断を受けること。
- P302+P352 皮膚に付着した場合は、十分な清水で洗浄すること
- P332+P313 皮膚に刺激を感じる場合は、医師の助言を受けること
- P362+P364 衣服に付着した場合は脱ぎ、再度着用する前に洗濯を行なうこと

3 組成、成分情報

*化学的特性評価：合成品

*成分：25988-97-0 epichlorohydrin-dimethylamine-copolymer 44-47%
124-40-3 methylamine (di-) < 5%



可燃性 1, H224



皮膚腐食性 1B, H314



急性毒性 4, H302、急性毒性 4, H332

*追加情報：上記成分の正確な主体及び（または）比率は企業秘密に係ることから留保しております。

4 応急措置

*応急措置の方法

- 吸い込んだら
新鮮な空気を吸わせ、不調を訴える場合は医師の診断を受ける。
呼吸困難の場合は、酸素吸入を行なう。
- 皮膚に付いたら
速やかに清水と石鹸で洗い、よく濯ぐ。皮膚に刺激を感じる時は医師の診断を受ける。
- 眼に入ったら
コンタクトレンズ着用の場合は、可能であれば外す。
眼を開けて、流水で数分間濯ぎ洗いをする。異常を感じる時は医師の診断を受ける。
- 飲んでしまったら
うがいをし、多量の清水を飲む。吐くよう促してはいけない。速やかに医師の診断を受ける。
- 重大な症状及び影響について
眼に刺激を与える原因となる
眼に損傷を与える危険性がある
皮膚及び粘膜に刺激を与える
摂取により胃または腸に障害をもたらす
吐き気をもよおす
嘔吐
下痢
症状に応じて、速やかに医師の診断を受けること。

5 火災時の措置

*消火手段

適合する消火剤：水

粉末消火剤：二酸化炭素

*安全上、使用に適さない消火剤：なし

*物質または合成から発生する危険性

- ・火災或いは加熱によって有毒ガスが発生する可能性がある。

*消防作業への助言

- ・保護用具

自己収納型呼吸装置を装着する。

全身保護具を着用する。

6 漏出時の措置

*注意事項

- ・適切な換気を行なうこと。
- ・要求されている保護器具を使用すること。

*環境への予防

- ・下水道、地表水、地下水に入れないこと。
- ・水路や下水道に漏出した場合は所管機関に連絡すること。

*抑制と清浄のための方法と材料

- ・液体吸着素材に浸透させ、修復または廃棄容器に入れること。

*関連する他項

- ・7 安全な取り扱い
- ・8 人の保護器具
- ・13 廃棄

7 取り扱い及び保管

*安全な取り扱い指針

- ・十分に換気された場所でのみ使用すること。
- ・子供の手が届かないようにすること。
- ・本品のミストや噴霧した液体を吸い込まないようにする。
- ・眼や皮膚に付着しないようにすること。

*火災や爆発を予防するために

- ・呼吸装置を所持すること。

*安全な保管

- ・密閉された容器の中で乾燥した涼しい場所に保管すること。
- ・一般的な保管施設においては、食品から遠ざけて保管すること。

8 露出制御/人的保護

*制御パラメーター

現場における監視を要する限定された量の成分

124-40-3 methylamine (di-)

PEL (USA) 長期値: 18 mg/m³, 10 ppm

REL (USA) 長期値: 18 mg/m³, 10 ppm

TLV (USA) 短期値: 27.6 mg/m³, 15 ppm

長期値: 9.2 mg/m³, 5 ppm DSEN

WEEL (USA) 短期値: 3 ppm

長期値: 1 ppm

EL (Canada) 短期値: 15 ppm

長期値: 5 ppm

EV (Canada) 短期値: 15 ppm

長期値: 5 ppm

LMPE (Mexico) 短期値: 15 ppm

長期値: 5 ppm A4

*露出制御

• 人的保護器具:

• 一般的な保護及び衛生基準

化学品を取り扱う際に通常注意することを行なうこと。

食品や飲料、餌から遠ざけること。

休憩時及び作業終了時に手を洗うこと。

眼に付着させないこと。

皮膚に近づけたり、長く触れさせないこと。

• 手の保護



保護手袋

手袋の素材は浸透せず、本品/成分/調合に耐えられるものであること。

• 眼の保護



安全な眼鏡

• 身体の保護

防護服の着用

• 環境への露出管理

環境への放出を避けること。

9 物質的及び化学的特性

*基本情報及び化学特性

- 外観：
形状：液体
色：赤色
- 臭気：アミンに類似
- 臭気限界：決まっていない
- pH 値：5.6-6.8
- 溶解点：決まっていない
- 沸点：決まっていない
- 発火点：>100℃
- 引火性：非該当
- 自然発火温度：非該当
- 変質温度： 決まっていない
- 爆発の危険性： 爆発の危険はない
- 爆発限界：
下限：決まっていない
上限：決まっていない
- 酸化特性：非酸化性
- 蒸気圧：決まっていない
- 比重：
相対密度：1.13-1.18
蒸気密度：決まっていない
蒸発率：決まっていない
- 可溶性/混和性
水：溶ける
- 分配係数：決まっていない
- 粘度
ダイナミック：決まっていない
キネマティック：決まっていない
- その他の情報：関連する情報はない

10 安定性及び反応性

- 反応性：関連する情報はない
- 化学安定性：通常の温度及び気圧下において安定
- 熱分解/回避すべき状態：熱分解を避けるため、過熱してはいけない。
- 危険反応の可能性：危険な反応は知る限りはない
- 回避すべき状態：過度な熱
- 不適合物質：関連する情報はない
- 危険な変質ももたらす商品：塩素化合物

11 毒性情報

* 毒性情報

- 急性毒性：
LD/LC50値：124-40-3 methylamine (di-)
口腔：LD50 698mg/kg
吸入：LC50/4h 4540mg/l
- 一次刺激性
皮膚：皮膚と粘膜に軽度の刺激
眼：眼を傷つける危険がある強い刺激
- 感作性：判定基準は該当しない
- IARC（国際癌研究機構）
成分はリストされていない
- OSHA-Ca（米国労働安全衛生局）
成分はリストされていない
- 接触可能性
摂取
眼への接触
皮膚への接触
- CMR エフェクト（発ガン性、突然変異原性、有毒性）
生殖細胞変異原性：分類基準外
発ガン性：分類基準外
生殖毒性：分類基準外
STOT 単一照射：分類基準外
STOT 反復暴露：分類基準外
吸引性呼吸器有害性：分類基準外

12 生態学的情報

* 有毒性

- 水生生物毒性：
長期に亘って水生生物に対して有害
25988-97-0 epichlorohydrin-dimethylamine-copolymer
LC50 > 10mg/l（ゼブラフィッシュ）
EC50 > 10mg/l（ミジンコ）
- 持続性と分解性：関連する情報はない
- 生体蓄積可能性：関連する情報はない
- 土壌移動性：関連する情報はない
- PBT 及び vPvB 物質の評価結果
PBT：適用外
vPvB：適用外
その他懸念される評価：関連する情報はない

13 廃棄に関する検討

*廃棄処理

- 推奨

所有者は、地域における法令等に沿って未使用品、残余物及び容器を処理、保管、廃棄する責任を負っている。

*未洗浄のパッケージ

- 推奨

法令等に沿って廃棄すべきである。

14 輸送に関する情報

*国連番号

- DOT、ADR、IMDG、IATA：規定外

*国連正式品名

- DOT、ADR、IMDG、IATA：規定外

*輸送危険物クラス

- DOT、ADR、IMDG、IATA：規定外

*パッキンググループ

- DOT、ADR、IMDG、IATA：規定外

*環境危険物質

海洋汚染物質：なし

*使用者警告事項

適用外

*Annex II of MARPOL 73/78 and the IBC Codeに基づくバラ積み輸送：適用外

15 規制に関する情報

*物質または混合物に関する安全、衛生及び環境規制/法規詳細

- セクション 302（非常な危険物質）

成分にリストされているものはない。

- セクション 355（非常な危険物質）

成分にリストされているものはない。

- セクション 313（特定有害化学品リスト）

成分にリストされているものはない。

- TSCA（有害物質規制法）

すべての成分がリストされている。

- 大気浄化法 112（r）条 漏出防止（40 CFR 68.130）

124-40-3 methylamine (di-)

*プロポジション 65（カリフォルニア）

- 発ガン物質として知られている化学品

成分にリストされているものはない。

- 女性に対する生殖毒性として知られている化学品

成分にリストされているものはない。

- 男性に対する生殖毒性として知られている化学品
成分にリストされているものはない。
- 発生毒性として知られている化学品
成分にリストされているものはない。

＊発がん性区分

- EPA（米国環境保護局）
成分にリストされているものはない。
- IARC（国際がん研究機関）
成分にリストされているものはない。

16 その他の情報

本情報は、現在、当社が持てる知識に基づいている。しかしながら、本情報は、いかなる製品の特長を保証するものでなく、法的に有効な契約関係を立証するものでもない。

Web: www.zaohnet.co.jp